

## ご利用同意書

### ■英語教員対象特別受験制度の対象者について

本制度（英語教員対象特別受験）は、学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員（常勤に限る）を対象にしております。

※対象となっていない方からのお申込みは一切承りませんのでご注意ください。

※お申込み頂いた方の所属学校名・氏名に間違いがないか、照会させていただくことがあります。

### ■TOEFL iBT®テスト受験申込条件について

受験申込には、以下2点が必須条件となります。

- ・ TOEFL iBT テスト受験要綱（Bulletin）\*1を必読のこと
- ・ 「ETSアカウント」\*2を作成していること

### ■TOEFL iBT®テスト受験料金について

受験料金の割引は、本制度の申込手順による手続の場合のみ適用されます。

通常の TOEFL iBT テスト受験手続による申込の場合は、本制度の割引は適用されず、正規の受験料金となります。

### ■バウチャーコードの取り扱いについて

—有効期間—

有効期間は、弊社よりバウチャーコード発行後、6ヶ月間です。

有効期間内に受験申込せず、コードが無効となった場合による返金は一切ありません。

—利用地域—

バウチャーコードは、日本国内での受験のみ利用可能です。

日本国外での受験には利用できませんのでご注意ください。

### ■TOEFL iBT®テスト受験規定について

TOEFL iBT テストを再度受験する場合は、受験間隔を中3日（受験日含まない）空ける必要がありますのでご注意ください。



### ■ TOEFL iBT®テスト日の変更について

受験申込（テスト日）確定後にテスト日や会場を変更する場合は、正規の変更手数料（60USドル\*<sup>3</sup>）が発生します（受験者負担）。なお、変更の手続きはテスト日の4日（中3日）前までに受験者本人が「ETSアカウント」または電話（TOEFL iBT Regional Registration Center プロメトリック株式会社）で行う必要があります。

### ■ TOEFL iBT®テスト受験料の返金について

本バウチャーは教員を対象に特別割引を適用しています。

そのため、バウチャーコード発行後、未使用での有効期限（発行後6ヵ月）切れや受験申込の有無にかかわらずキャンセルされた場合、TOEFLテスト日本事務局から受験料の返金は一切ありませんのでご注意ください。万が一、バウチャーに不備があった場合にはご連絡をお願いします。

※2021年8月26日以降発行のバウチャーに適用します。

2021年8月25日以前にご購入の方はeducators@etsjapan.jpへご連絡ください。

### ■ 身分証明書について

受験当日は、ETS 規定の身分証明書（ID）\*<sup>4</sup>が必要となります。

### ■ 個人情報の取り扱いについて

本制度申込時に記入される個人情報、および任意により当協議会に送付された TOEFL iBT テストスコアは、受験者データの分析・検証のためにのみ使用します。最終的な分析結果に個人が特定される情報は掲載されません。なお、本制度を利用する場合、受験者の同意の下で、その受験結果を個人が特定されない形で調査研究資料及び統計資料として公表する場合があります（当社の個人情報の取扱いに関しては ETS Japan WEB サイト上に掲載）。

\*1 [https://www.ets.org/s/toefl/pdf/toefl\\_ibt\\_bulletin\\_2019-20.pdf](https://www.ets.org/s/toefl/pdf/toefl_ibt_bulletin_2019-20.pdf)

\*2 <https://www.ets.org/mytoefl/>

\*3 主催団体 ETS の判断により予告なく変更されることがあります。

\*4 原則、有効期限内のパスポートです。

ETS, the ETS logo, TOEFL and TOEFL iBT are registered trademarks of ETS used by ETS Japan pursuant to license.